



森小っ子

令和3年度
第6号



教育目標 「進んでやりぬく、たくましい子ども」

ゆくにこみちによらず
「行不由徑」

※森町小HPのURLは、<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/morimatisyo/>

行事は大事な節目

校長 山宮 尚

9月9日(木)に予定していた「しただの郷学園陸上競技大会」は、種目別にエントリーが終わり、大会の要項もできていました。ところが、県の特別警報期間となったため、他校と交流することができない状況となり、急遽7日(火)に「校内陸上記録会」として行いました。体育の授業として、5、6年生合同で行っていたのでそのまま高学年合同で行いました。

1～4年生全員が作ってくれた「がんばれ森小っ子！」の横断幕を張り、快晴の下で実施しました。6年生は森小のユニホームを着て、他校の仲間たちと競い合う醍醐味を味わうことはできませんでしたが、晴れがましい姿で全力で競技しました。普段はマスクをしています、競技中はマスクを外します。必死に挑戦している一人一人の実にいい表情を見ながら、「実施できて本当によかった！」と思いました。6年生を代表して、走り高跳びに出場したAさんの振り返りを一部紹介します。

…。練習の時は、ぜんぜん跳べませんでした。だけど、あきらめずに練習しました。足を高くふり上げて、肩と腰をひねるのが大変でした。大会の日が近づいてくると家で毎日トランポリンで練習しました。記録会当日は、85cmから始めて一発で跳べていたけど、105cmから一発で跳べなくなりました。あきらめずに頑張った結果、111cm跳ぶことができました。練習よりも高く跳ぶことができました。1～4年生の応援のおかげです。校内陸上記録会をとおして学んだことは、最後まであきらめずにがんばることです。これからは、できないことがあってもあきらめずにがんばりたいです。

今後は行事の目白押しです。9月30日(木)に三条市体育文化会館で三条市小学校音楽祭(高学年)、10月6、7日に妙高で自然体験教室(5年生)、8、9日に佐渡へ修学旅行(6年生)、23日(土)に文化祭です。人前で発表する練習や、しただの郷学園の小学生との交流活動が始まっています。様々な制限が加わる中ですが、行事に向けて子どもたちはそれぞれの思いを抱きながら頑張っています。本番やそれに向けての過程で、子どものいい姿が一つでも多く実現するように職員も努めていきます。



上：男子1500m走の様子

左：終了後の6年生の集合写真